

# '99 ジムカーナグランプリ 第3戦 香川 GP 開催レポート

今、人気のモータースポーツ・ジムカーナで、全国各地を転戦しながらポイントを争う『ジムカーナグランプリ』が、去る5月30日に香川県で開催されました。

このGRA企画のイベントは、バイクを必要以上に改造するのを制限しており、普段乗っているままのバイクで誰でも気軽に参加ができて楽しめるのが特徴です。また、参加者全員で運営も手伝い一緒になって運営を進めるから、各地から集まった仲間とも打ち解け易く、とても人気のあるシリーズ戦で、今回もこの香川GPには、地元四国だけでなく関東や関西からも多くの参加者が集まり、熱いタイム争いが繰り広げられました。

ジムカーナには、使用するコースによって2つの種類があり、教習所のようなコースを使うコーススラローム型と、駐車場のよう広い舗装面にパイロンでコースを作るパイロンコース型の2つです。今回の香川GPはシリーズ戦で唯一の“パイロンコース型”で、コーススラロームと較べて走行ラインの自由度が高く、地元参加者による日頃からの練習によるコース慣れが少ない分、遠征してきた参加者にとってはハンデの少ないコースとなりました。

しかし、この香川GPで素晴らしい走りをしたのは、地元の四国勢と女性2名でした。特に新しくジムカーナを始めたばかりの四国の方々の活躍がめざましく、中には初参加ながらトップクラス並の走りをする方も多くて、第1ヒートであわやトップタイムとなる程の走りをした“ホーネット 600”で参加の参加者もあったのです。

また、このシリーズ戦で最も激しい争いをしている“Dクラス”で、トップ争いをしてこの激戦クラスを制したのはなんと！2人の女性達だったのです！。これは、体力面での差が出にくいモータースポーツ・ジムカーナの特徴を示す活躍であり、例え女性でも練習をつめば並みいる男達に勝てる事を、改めて示す大活躍でした。

第4戦は6月の北海道GP、第5戦・7月の広島GP、そして第6戦・長野GPと、日本列島縦断の計8戦でジムカーナグランプリは繰り広げられ、スポット参戦も可だから、君も参加してみよう！

## 「香川GP 各クラス別入賞者」

Aクラス	1位	東 隆宏	ホーネット 600	1'31" 317
	2位	仙波 直	CB400SF	1'37" 976
	3位	池内 克頼	ZX-4	1'39" 599
Bクラス	1位	馬場 賢治	VTR1000F	2'08" 978
	2位	梅沢 美和子	ホーネット 600	2'10" 799
	3位	・ ・ ・	該当無し	
Cクラス	1位	佐藤 功一	GSF1200	1'39" 805
	2位	石本 大志	プロSP1	1'41" 479
	3位	弓立 浩二	プロSP1	1'42" 006
Dクラス	1位	藤井 かおり	ゼファー400	1'34" 031
	2位	中村 若菜	NSR250RSP	1'34" 116
	3位	秋山 等志	プロSP1	1'34" 621
Eクラス	1位	小林 裕之	プロSP1	1'27" 421
	2位	西村 英明	ゼファー550	1'30" 933
	3位	長谷阪 昇次	KSR 2	1'30" 980